

## 実習

- ・野外実習および生物実習です。
- ・月曜日集合，金曜日解散となります。初日（月曜日）の午後 4 時からオリエンテーションを行いますのでそれまでに余裕を持って到着して下さい。また実習期間前または実習期間後の宿泊はできませんのでご理解ください。

## 持ち物

着替え、洗面用具、タオル類（バスタオル、タオル）、日用品

（シャンプー、リンスは備え付けのものがありません）

水着、サンダル、日焼けを防止するもの（サンスクリーン、帽子、長袖のシャツなど。沖縄の陽射しは大変強いので、日焼けに注意してください。サングラスもあると良い）

スノーケリング用具（フィン、マスク、スノーケル：瀬底で準備しますが持参 OK），なおフィンは素足用です，マリンプーツはありません。

・ウェットスーツ（持っていない場合は、上はラッシュガードまたは長袖Tシャツ、下は長ズボンのジャージ・タイツ・レギンスなど肌を露出しない服。日焼けと怪我防止のため水着のみで海に入ることは不可）

・マリンプーツまたはマリンスューズ

\*マスク（飛沫感染予防）は持参してください

筆記用具，保険証のコピー

所有者のみ：ノートパソコン、USB メモリー

## 旅行傷害保険

上記については参加者全員加入とし，実習費から支出します。1人約 400 円程度です。

## 費用（2 万円）

内訳（宿泊費約 5 千円，食事代約 1 万 5 千円），費用には傷害保険等も含まれます。

## 那覇からの順路

那覇空港からは名護行き高速バス（系統番号 111、30 分～1 時間間隔、所要約 90 分）で、那覇市内からは那覇バスターミナルから名護行き高速バス（系統番号 111，所要約 80 分）か名護線（系統番号 20、所要約 120 分）で名護バスターミナルへ移動する。ここから乗り換えて、本部廻りの本部半島線（系統番号 65、25～60 分間隔）の第二大浜（所要約 30 分）で下車し、待合いのタクシー（所要 7 分）を利用するのが便利だが、瀬底線（系統番号 76、1 日 5 便）の終点瀬底（所要約 40 分）で下車し歩いて（所要約 15 分）も瀬底研究施設に到着する。

ヤンバル急行バスもある。便数は少ないが空港から本部博物館前まで乗り換え無し（約2時間）。そこで待合いのタクシーを拾う（所要7分）

海路で那覇に到着しバスを利用する場合は、那覇港から那覇バスターミナルまでタクシーを利用するのが便利である。

#### その他

- ・ダイビング用のマスクは、持っていない学生さんには、琉球大学のものをお貸ししますが、度付きのものはありません。コンタクトレンズをつけてマスクをつけることができます。ただし水中で流されてしまうことがありますので、使い捨てのものがよいです。

- ・宿泊施設に、洗濯機と乾燥機があります。

- ・島内にはATMはありません。滞在中は食費と保険をあわせて2万円あれば十分ですので、現金を持ってきた方がよいでしょう。瀬底までの往復の交通費と、終了後美ら海水族館等に行くつもりの場合は、その分の予算も見積もって現金をお持ち下さい。

- ・スノーケリングは1から講習します。インストラクションをよく守って、事故なく安全に実習して下さい。ライフジャケットを着用して下さい。

- ・船酔いや波酔いをする人あるいはその可能性がある場合は念のため酔い止め薬を準備。